

平成 30 年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31202	国際理解 Understanding International Affairs	神山 歩未	基礎	2	選択	1・2 年後期

科目の概要

本科目は、国際理解や異文化理解について深めるため、身近な日常から問題点を発見し議論し分析することを通して、課題発見能力を養うことを目指す。授業では、①受講生の関心領域と合わせながら、身近な問題(例えば、服装の問題、男女差の問題、国籍問題、移民問題など)幅広く取り上げ議論し、国や地域・時代によって行動様式や価値観に多様性が存在することを認識し理解を深める。②授業をきっかけに身近な日常に存在する国際理解に関わる事例を自ら発見・分析し、なぜそれが国際理解につながるのか、考えをまとめ発表を行う。

学修内容	到達目標
① 国際理解に際し、日本国内においても行動様式や価値観の多様性が存在することを知る。 ② 身近な日常に溢れる国際理解に関わる事例を発見し問題意識を持つ。 ③ 発見した事例に関し、自らの考えをまとめグループで議論し、理解を深め、発表する。	① 国際理解に際し、地域・時代・国によって行動様式や価値観の多様性が存在することを理解し、具体的な事例を用いて説明することができる。 ② 些細な日常に溢れる国際理解に関する事例を自ら発見し疑問をもち、説明することができる。 ③ 発見した事例に関し、なぜ問題に思ったのか、自らの考えを整理し表現するなど、他者と議論ができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	・授業以外の時間を使い、自ら身近な日常に存在する国際理解に関わる事例を発見することができる。 ・グループ議論で自らの意見を積極的に発言することができる。
	働きかけ力	
	実行力	他者にもわかりやすい発表を行うために、表現方法を工夫し、グループ内でコミュニケーションを図りながら積極的に進めることができる。
考え抜く力	課題発見力	身近な日常に溢れる国際理解や異文化理解に関わる事例を自ら発見することができる。
	計画力	
	創造力	・自ら発見した国際理解や異文化理解に関わる事例に関して、なぜそれが国際理解につながるのか考えることができる。 ・グループでの議論に際し疑問を持ち、自分の問題として置き換え考えることができる。
チームで働く力	発信力	自ら発見した事例に関して、自分の考えをまとめ、他者にわかりやすく伝えることができる。
	傾聴力	議論において他者の意見に耳を傾け、内容の確認や質問を行いながら内容を正確に理解できる。その上で、自らの考えを述べるができる。
	柔軟性	自分と異なる価値観や視点に対して、拒絶することなく耳を傾け理解することができる。
	状況把握力	
	規律性	時間や授業のルールを厳守する。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト: 使用しない。プリント(資料)を適宜配布する。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連: なし
資格との関連: なし

学修上の助言	受講生とのルール
①授業で扱う事例をきっかけに、普段から身近な日常に目を向け、国際理解に関連する事例を見つけるよう心がけてください。 ②情報収集に新聞、テレビ、インターネット、図書館などを活用してみてください。	①授業開始時刻 20 分を超える遅刻は出席簿の上では欠席とする。途中退室の場合は、教員に名前と理由を伝えてください。②授業と関係のないこと(例えば、授業と関係のない私語・携帯電話の使用、他の授業の課題を行うなど)は厳禁とする。

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
筆記試験				
小テスト				
レポート	20	①	✓	レポート(20点) 身近な日常で国際理解に関する事例を発見し、何が問題なのか、なぜ問題なのか自分の考えをまとめる。レポートは500字以上とする。 事例を発見し記述できれば10点、事例を説明し問題点を指摘できれば15点、上記に加えなぜ問題なのか自分の考えが述べられていれば20点。
		②	✓	
		③		
成果発表 (口頭・実技)	20	①		<ul style="list-style-type: none"> 与えられたテーマについてグループで議論を行い、発表する(15点)。 ※発表の仕方は授業で指示する。 グループで議論を行う際、積極的に発言できれば5点。 グループでの議論をまとめ、発表ができれば、さらに5点。
		③	✓	
		④	✓	
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	15	①	✓	【主体性】 グループ議論の参加態度や発言内容、コメントシートに基づき評価する。 【実行力】 グループ活動時の様子(積極的に発言しているかなど)に基づき評価する。 【課題発見力】 コメントシート、グループ議論での発言内容、グループ発表の内容に基づき評価する。評価はレポートの点数に反映される。 【創造力】 コメントシート、グループ議論での発言内容に基づき評価する。 【発信力】 グループ議論において、自分の考えを他者にわかりやすく述べているかに基づき評価する。 【傾聴力】 グループ発表に対する質疑内容やコメントシートの書きぶりに基づき評価する。ただ感想を書くのではなく、自らの意見を述べるのが望ましい。 【規律性】 欠席をしないこと。遅刻をしないこと。授業ルールを厳守すること。
		②	✓	
		④	✓	
その他	45	①	✓	課題①:コメントシート(全15回各3点、合計45点) 授業で学んだことを、毎回コメントシートとして提出する。 ※書き方等は授業で指示する。
		②	✓	
		④	✓	
総合評価割合	100			6回以上欠席した場合(欠席扱いになった場合も含む)は、単位認定の対象外となる。

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
A(優) ・身近な日常にある国際理解に関わる事例を自ら発見し、何が問題となっているのか、またなぜ問題だと思うのか説明することができる。 ・グループ議論で、他者の意見を聞き視点や価値観の違いを認識しつつ、他者の意見と自分の意見がどのように異なり同じなのかまとめ、説明することができる。 ・A(優)の基準に加え、発見した事例を自分の問題として置き換え理解し、理解したことを自分の言葉で説明することができればS(秀)とする。	B(良) ・身近な日常の中で国際理解に関する事例を自ら発見し、具体的に述べるができる。 ・何が問題なのか気づき説明することができる。 C(可) ・毎度のコメントシートの提出がなされている。 ・グループ議論に参加し自分の意見を述べている。 ・条件を満たしたレポートの提出がなされている。

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1週 /	ガイダンス ①授業の進め方や課題の 確認 ②グループの作成とメンバ ー同士の相互理解を深め るためのグループワーク ③「国際理解」について導 入	①講義 ②グループワーク ③コメントシートの記 入・提出	①授業の進め方や課題 について説明を聞くこと ができる。 ②受講生同士交流するこ とができる。	【予習】 シラバスを熟読の上、 授業で学びたいこと、 期待していることをまと めておく。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2週 /	『日本人とは誰か』 ハーフを例に、日本人の多 様性について理解を深め る。	①コメントシートのフィ ードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッ ション ④講義 ⑤コメントシートの記 入・提出	①グループディスカッシ ョンで意見を述べるこ とができる。 ②他者の意見を聞くこ とができる。 ③授業で学んだことに関 して自分の意見をコメント シートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インター ネットニュースなどに 目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連 する自分と関係のある 日常の問題や事例を 探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
3週 /	『日本人らしさとは何か』 海外で活躍する日本人を 例に、日本らしさについて 理解を深める。	①コメントシートのフィ ードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッ ション ④講義 ⑤コメントシートの記 入・提出	①グループディスカッシ ョンで意見を述べるこ とができる。 ②他者の意見を聞くこ とができる。 ③授業で学んだことに関 して自分の意見をコメント シートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インター ネットニュースなどに 目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連 する自分と関係のある 日常の問題や事例を 探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
4週 /	『外国人に日本を案内する としたら？』 日本観光をテーマに、日 本と海外の認識の違いに ついて理解を深める。	①コメントシートのフィ ードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッ ション ④講義 ⑤コメントシートの記 入・提出	①グループディスカッシ ョンで意見を述べるこ とができる。 ②他者の意見を聞くこ とができる。 ③授業で学んだことに関 して自分の意見をコメント シートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インター ネットニュースなどに 目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連 する自分と関係のある 日常の問題や事例を 探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
5週 /	『服装をめぐる諸問題』 服装を例に文化と社会に ついて理解を深める。	①コメントシートのフィ ードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッ ション ④講義 ⑤コメントシートの記 入・提出	①グループディスカッシ ョンで意見を述べるこ とができる。 ②他者の意見を聞くこ とができる。 ③授業で学んだことに関 して自分の意見をコメント シートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インター ネットニュースなどに 目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連 する自分と関係のある 日常の問題や事例を 探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
6週 /	『仮装めぐる諸問題』 仮装を例に、差別について 理解を深める。	①コメントシートのフィードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
7週 /	『職業に関わる男女問題』 職業を例に、ポリティカル・コレクトネスについて理解を深める。	①コメントシートのフィードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
8週 /	『これまでの議論の中間小括』 これまでに授業で学んだ事例をきっかけに、みなさんの身近で起きている問題について議論し、発表する。	①コメントシートのフィードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	これまでの授業で何を学んだのか自分のなりの意見を述べることができる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
9週 /	『「普通」を考える』 みなさんが考える「普通」を洗い出し、社会の多様性について理解を深める。	①コメントシートのフィードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
10週 /	『ヘイトスピーチと Twitter をめぐる問題』 Twitterと拡散を例に、について理解を深める。	①コメントシートのフィードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
11週 /	『差別問題 I:気づかない差別』 気づかない差別となぜ気づかない差別が生まれるのかについて理解を深める。	①コメントシートのフィードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日・のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
12週 /	『差別問題 II:右利きの国』 右利きを例に、マイノリティとマジョリティについて理解を深める。	①コメントシートのフィードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
13週 /	『視聴覚障害者と言語の問題』 聾学校のカリキュラムを例に、マイノリティとマジョリティの不平等について理解を深める。	①コメントシートのフィードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
14週 /	『海外援助の問題』 フィリピンのストリートチルドレンへの支援活動を例に、海外援助が孕む問題について理解を深める。	①コメントシートのフィードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッション ④講義 ⑤コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
15週 /	『国際理解について』 ・これまで何を学び、何を考えるようになったのか、グループで話し合い、発表する。 ・レポートの概要説明	①コメントシートのフィードバック ②テーマの説明 ③グループディスカッションと発表 ④コメントシートの記入・提出	これまで学んだことを振り返り、何を学んだのか自分の言葉で説明することができる。	【復習】 これまでに記録した日常の問題や事例の中から1つを選び、授業のテーマと関連付けてレポートを執筆する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力